



中堅助産師研修 災害対策①

風水害に備える

於：山口県看護研修会館

講師：助産師職能委員長 大林幸恵

令和3年2月5日（金）、中堅助産師研修として、災害対策について大林先生に講義して頂きました。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、ソーシャルディスタンスと換気に注意しながらの研修でした。

山口県は風水害が多く発生しているため、風水害を中心に、基本的な防災や災害についての知識の再確認、「備え」の大切さについて話して頂きました。風水害は、自然災害に分類され、水害は予報であらかじめ発生がわかるため、正しい対策を行えば、被害を最小限に抑えることができると、改めて学ぶことができました。また、自施設や自宅周辺のハザードマップの検索の方法、見方など具体的に説明してくださり、防災対策への意識が向上しました。

風水害への備えとして、災害持ち出し物品の中身の紹介や、管理方法、チェックリストの実際など写真を交えて学ぶことができ、自施設での備えに役立てていこうと思いました。



リュックは夜勤人数分の4つ作成
（分娩・新生児・婦人科用）
月1度の点検表には期限のあるものの
交換時期も明記



災害リュック点検表（新生児用）→ 新生児用にあります。

品目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
①消毒アルコール（1）	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
※マスク（15）	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
※手袋（5箱）	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
哺乳瓶・乳器（2）	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
※ミルク（1箱）	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
※オムツ（6）	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
※お尻ふき（1）	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
※タオル（2）	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
※バスタオル（2）	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
②注射用水 500ml（1）	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
※サイズ：200×120×100mm							
サイン				（印）	ま	松本	ら

●●印は、使用期限が点検月の翌月末日までもたないなら、新しいものに入れ替えてください。
●●印は※印の物品を全て入れ替えてください。



災害は起きてから行動しては遅い、前もって自分たちの住んでいる地域の地形を知ること、それに合わせた防災への備えの大切さを改めて学ぶことができました。

山口県看護協会助産師職能委員会

